

うめナビ

2018.3
Vol.72



社長携帯 090・2755・1411
またはメール m.ito@motoya-exp. まで、
お気軽にご連絡ください！

渋谷区の代官山駅前で21年続くコーヒーの屋台をご存知だろうか？雨の日でもファンが並ぶ人気店で、外国人観光客の利用も目立つ珈琲屋台モトヤエクスプレス（有）伊藤素樹事務所、目黒区中目黒、伊藤素樹社長、03・5704・0755。社長が西武百貨店営業企画室勤務を経て立ち上げたスモールビジネスが、ファッションやコーヒーを愛好する人々から熱い視線を集めている。雑味を感じさせない味わい豊かな自家製コーヒー豆とオリジナル焼き菓子、商品へのこだわりが同



21年続く代官山駅前のコーヒー屋台

社の人気を支える。故・高倉健氏や映画監督のアレハンドロ・ゴンザレス・イニャリトウ氏、坂本龍一氏など映画界のセレブが愛好し、スタジオでのカフェーターリングに利用されるなど日本の映画・広告業界からの信頼は揺るぎない。同社は、異業種企業とカフェ付帯ショップを構築運営し、顧客満足度の高い盛況店に導く事業を展開している。イタリアの財界人ルチアーノ・ベネトン氏と表参道で始動したのを皮切りに、渋谷駅前文教堂書店内のカフェコーナー、ナチュラルローン旗艦店での有人カフェの実験展開、ナイキ本社のランチルーム、川崎市とコラボした就労継続支援b型カフェなどの取組みを盛況に導いている。また、銀座ロフトでのポップアップカフェも成功させ、現在は表参道でデンマークの雑貨店とコラボしたり、高級家具販売の匠大塚でのカスタムカフェ「匠サローネ」、キラリト銀座内の貴和製作所のカフェを受託運営して、賑わいやくつろぎを提供中だ。「これからも時代の半歩先を行き、新たな価値を見出しつつ、賑わいと安心の街づくりに貢献できたら幸甚です」と伊藤社長は熱く語る。現在流行中の無人機を使用したコンビニ・カフェの構築も可能という。

コンビニの無人店からカスタム・カフェまで展開
「カフェのある物販店」で
貴店の魅力をUP！

モトヤエクスプレス



愛されて80年、菓子づくりの歴史をこれからも

昭和13年（1938年）に創業した亀屋万年堂（目黒区自由が丘、引地大介代表取締役 03・3723・0345）は、今年で創業80周年を迎える老舗の菓子屋である。王貞治氏が出演したCMで話題となった、同社の看板商品「ナボナ」も発売から55周年を数える。「スイーツの街」として有名な自由が丘を牽引してきたナボナは、イタリア・ローマのお祭りに触発され「和菓子の感性を活かしながら、洋菓子の楽しさにあふれた商品をつくりたい」という創業者引地末治の想いから生まれた。発売55周年に伴い、パッケージをリニューアルした。コンセプトは「上質」。上質とは品質のみならず、本物であること、作り手・売り手の気持ちがあること、作り手がこもっていること、流行に終わらず飽きが来ないこと、そのすべてをめぐりつつ、

ロングヒット「ナボナ」を生んだ亀屋万年堂
今までも、お菓子のホームラン王
であり続ける老舗菓子店

亀屋万年堂

自由が丘からイメージする「文化」や「スイーツ」「自然」「気取らないオシャレ」などを表現している。また、原材料にもより上質な素材を使用し、おいしさに磨きかけた。親から子へ、子から孫へ。街並みや時代の変化に合わせて進化しながらも、本質は変わらないもの。昔からご愛顧いただいているお客様には変化を、新しくお召し上がりになる方には感動を、これからもご提供してまいります。



パッケージをリニューアルした代表銘菓「ナボナ」

												合計 281先
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------------

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

嘉永元年創業、今年で創業170年 最長10m超の長尺シャフト軸の加工、 研削を行う国内唯一のメーカー

黒田機器



大使館としても使われていたことがあるおしゃれな洋館(北区、東京工場の事務所)

黒田機器(本社:千代田区神田須田町、03-3251-8281、工場:北区志茂、03-3902-2226、黒田栄次郎社長、<http://www.kurodaki.co.jp/>)は、超精密技術と豊かなノウハウを持つ長尺精密シャフト軸の加工、研削を行い、独自の技術で生み出す製品は、船舶や産業・工業機械など、多くの分野を支えている。

同社は創業嘉永元年(1848年)の老舗であり、当初は刀鍛冶屋として、武器甲冑などの製作を手がけていた。明治維新以降は、刀鍛冶の技術を背景に主に船舶、車両などのシャフトやネジの精密加工を行うようになる。その後は、産業機械の精密性や品質の向上に努力を続け、現在では北海道から九州まで国内全域に製品を供給、同社が納入したシャフトを使っ



他社には真似できない長尺精密シャフト軸の技術

てつくられた機械の60〜70%は海外に輸出されている。

ほとんどの大型の機械には軸があり、同社の製品はその軸に使用されている。具体的には、船のカム軸、試験機のネジ軸、ポンプ軸などが挙げられ、非常に高い精度が必要となる。同社で加工可能な長さは最長10m超、全25台にのぼる充実した設備を有し、大ロット、小ロット、短納期にも機動力で対応でき、切削から研磨、メッキまで必要な加工をトータルでお受けし、スピーディーに完成品をご提供している。

お客様とともに歩み、柔軟な対応をモットーとしてこれからも進化し続ける「黒田機器」へ、長尺シャフトのことなら何でもお気軽にご相談を!

真夏に冷房なしで寝られる家 雪の日に暖房なしでも温かい家 断熱性・耐久性・デザイン性で選ばれる工務店

白岩工務所

「真夏にエアコンをつけずに寝られたのは小学校以来初めてです」
昨年の7月に完成した新築のお客様からお礼の電話をいただいた。

白岩工務所(世田谷区世田谷、白岩且久社長、03-3420-2020、<http://www.shiraiwa.co.jp/>)は、住宅の高断熱化と自然エネルギー利用の研究開発を20年以上前から進めている工務店である。

現在、自然エネルギー利用の空調システムの特許5件を取得している。その成果が、冒頭のお客様からの謝辞通り、真夏に冷房なしで室温が23℃という断熱性の高い住宅だ。真夏・真冬、四季にかかわらず、冷暖房なしで常に室温を20℃前後(世田谷区太子堂)に保っている。また北区に建てた3LDK110㎡オー

ル電化の戸建て住宅では太陽光発電は使用していないのに、照明、給湯、キッチン、冷房すべてを含めた昨年7月の電気代が約7,000円だったという。「高価な特殊装置が必要なのでは」と思われるかもしれないが、同社の特許なら、僅かな工夫だけで特殊な装置なく実現可能なのである。

同社のこだわりは断熱性能だけではない。エコと耐久性を考えた柱と土台にはすべて国産材の檜を使用している。森林総合研究所では、イエシロアリの巣の上に檜とホワイトウッド(建売やハウスメーカーが好んで使用する構造材)を置いて1カ月後の質量減少率を調べた実験で、国産檜0.1%、ホワイトウッド81.4%という結果が出ている。ホワイトウッドの住宅はシロアリの餌でつくっているようなものだ。



同社の施工事例

色々な窓種を組み合わせて新しい住環境を提案 細かなニーズにも適応する 一貫管理体制が強み

東京フロント

東京フロント(狛江市東和泉、丸山勲志社長、03-3489-7741、<http://www.tokyo-front.co.jp/>)は、昭和48年8月に創業したアルミサッシの販売および付工事会社である。平成26年、先代の丸山博人氏から息子である丸山勲志社長が同社を引継ぎ、「確かな技術ときめ細かな対応でお客様の信頼を築く」をモットーに、オフィスビルや老人福祉施設、幼稚園、保育園などで、アルミサッシの窓種・設計施工を幅広く手がけている。

同社最大の強みは、設計部門を社内でも有し、メンテナンスや修理までを担える一貫した管理体制にある。創業以来、数多くのアルミサッシに関わる設計施工実績を積み、今まで培ってきた豊富な経験を活かして、お客様に適切かつ快適な環境のご提案を心がけている。

大手サッシメーカーが主催する「建材作品コンテスト」において平成28年度創造作品部門金賞を獲得、同社の提案力と技術力の高さが評価された。

ビル、マンションのアルミサッシ、鋼製建具などの販売・設計・施工のほか、住宅サッシの門扉、手摺、面格子などの製品も取扱っており、また、ガラス工事、網戸の取替なども行っている。さまざまなお客様のニーズにお応えできるよう、日々技術の向上に努めている。



メーカー主催の「建材作品コンテスト」で、平成28年度創造作品部門金賞受賞の高評価を得た物件

さらに、社長は雇用面にも力を入れており、子どもの急な体調不良で自宅から離れることができないといった悩みを抱える育児中の女性社員に対し、会社からパソコンを支給して在宅で仕事ができる体制を整え、働き方改革を推進した。イキイキと働く女性社員の活躍が、社内の雰囲気を一層明るくしている。



本社ビル

「常に新しい商材提供」をモットーに 電子部品・精密メカ部品を 迅速にお客様のもとへ!

三友電子工業



同社の取扱うベアリング

ベアミツミ製のスフェリカルベアリングを、インチサイズの海外規格品も含め、常時豊富に在庫を用意し、他社では通常半年の納期に対し、顧客へ速やかな供給体制をとっている点が強みである。

もうひとつ、同社のアドバンテージは、世界で一番明るい液晶ディスプレイを取扱っていることだ。デジタルサイネージ業界でも、一目置かれる存在となっている。日照下においても明るく、ハッキリとした視認性があり、テーマパークや路面店のショーウィンドウなどで多数採用され、2020年の東京オリンピックに向けたさらなる需要増が期待される。

三友電子工業(横浜市港北区新羽町、三上勇一社長、045・545・7771、<http://www.sanyu-ele.co.jp/>)は、今年で創業26周年を迎える商社である。元は半導体ビジネスから始まり、世界的なベアリングメーカーのミネベアミツミ株式会社の代理店をはじめ、各種電子部品や、ボールねじの老舗、黒田精工の駆動部品なども精力的に営業している。

多種多様な取扱製品の中でも、特徴的な品目としては、モータースポーツ向けスフェリカルベアリングが挙げられる。人体で言うところの関節部分にあたるスフェリカルベアリングは、車輪にとっては大変な要の部品であり、主にサスペンション周りで使われ、精度と堅牢さが求められる。同社では、ミネ

ベアミツミ製のスフェリカルベアリングを、インチサイズの海外規格品も含め、常時豊富に在庫を用意し、他社では通常半年の納期に対し、顧客へ速やかな供給体制をとっている点が強みである。



東京五輪に向けさらなる需要が見込まれる液晶ディスプレイ

人気再燃中! 漫画「キン肉マン」 総アイテム数500以上! オフィシャルグッズを製作・展開

バンバンビガロ



「キン肉マン」グッズが所狭しと並んだ直営店

にのぼる。特にTシャツはデザイン性が高く、オシャレに着こなせる一枚だと大好評である。登場するキャラクターの数が多く、どれも個性的でさまざまなデザインアイデアを活かすことができる。イベント企画に合わせたデザインや商品開発も可能で、マイナーなキャラクターのグッズでもファン垂涎の逸品になるのもキン肉マンならではだ。

直営店である「キン肉マンKI N29SHOP」は池袋・お台場・福岡などに店舗を構えており、特に池袋店はファン同士の交流の場にもなっている。この他にも、期間限定店舗の「キン肉マンマッスルショップ」を全国各地で開催している。また、遠方のお客様向けにオンラインショップ(<https://www.kin29.com/>)を展開し、キン肉マンの魅力や世界観を発信し続けている。

© ゆでたまご

バンバンビガロ(杉並区高円寺北池上且宏社長、03・6383・0945、<http://www.banban88.com/>)は、漫画「キン肉マン」の公式ライセンスグッズを製造・販売している。キン肉マンは昭和54年から62年まで週刊少年ジャンプに連載していた人気漫画で、「勝利」「友情」「努力」をキーワードに主人公であるキン肉マンが仲間とともに敵と戦うプロレス格闘漫画である。平成23年には、24年振りとなる続編が発表され、集英社「週プレNEWS」(<http://wpb.shueisha.co.jp/>)にてWEB連載が始まった。現在では61巻まで刊行しており、シリーズ累計発行部数は7,500万部を超え、来年限40周年を迎えるなど、今なお注目されている人気作品である。



デザイン性の高さと人気のTシャツ



大田区唯一のビール工場直営店「羽田バル」 観光・障がい者雇用など地域と 連携した地ビールの物語

羽田バル



蒲田駅西口から徒歩5分!お待ちしております

コース(4,000円)では、手軽に色々な種類のビールをお楽しみいただける。羽田ブルワリーのオリジナルビール8種のこだわりは、苦味や香り、ホップの味までしっかり感じられる旨さの中に、料理と合わせやすい飲みやすさも計算されてつくられている点だ。

大田区に一つしかないビール工場「羽田ブルワリー」の生ビールを味わえる唯一の場所が、羽田バル(大田区西蒲田、大屋幸子社長、03・6424・7716、<http://www.kin29.com/>)である。羽田空港が国際線になり、大田区に降り立つ訪日外国人に対して何か大田区の観光の魅力をPRしたいという想いから、区外の人でも外国人でも大田区で一番馴染み深い地域名「羽田」を店名に用いて立ち上がった。たくさんの人に大田区に地ビール(クラフトビール)があることを知ってもらおうべく瓶ビール販売取扱店としてもスタートした。

同店では、羽田ブルワリーから運ばれてくるビールに合わせた自家製ソーセイジ3種、ペレット燃料を使用した石窯で焼く、生地から手作りしている本格ピッツァ、店で燻製するスモーク盛りなど、ビールに負けないこだわり料理もたくさん用意している。中でも、クラフトビールも飲める飲み放題



大田地ビールの旨味も、本格石釜焼きピッツァも存分に楽しんで!

口腔善玉菌ケアの老舗 『お口の善玉菌』を増やす 画期的なデンタルケアを」

プレミアムモード

プレミアムモード（町田市南町田、佐藤稔社長、042・865・1226、<http://www.premiere-mode.co.jp>）は、口内フローラに着目し、お口の中の菌バランスを善玉優位にするオーラルケア商品を研究開発し、人用、動物用でそれぞれ提供している。

世界でたった2%という虫歯や口臭の悩みがない人から発見された、口専門の善玉菌と出会い、その健康維持効果に感動した社長が平成21年に起業。世界では、多くの研究機関が論文を発表し、健康維持に活用されている。口腔菌だが、日本ではまだまだ認知されていない。ただ、歯周病菌は、口腔内だけでなく、腸内にも殺菌しないのと同様、口内にも「菌質（菌のバランス）を大切に」というコンセプトが多くの方に支持され、設立から10年の現在では、同社の開発したサプリメントの取扱医院が2,000軒を突破。口腔菌の老舗として、全国から問い合わせが来るまでに成長した。

「副作用のない薬をつくりたい」という同社の理念は、佐藤社長が幼少の頃から薬の副作用に悩む親を見てきたことから掲げたものである。当初は、医療業界の経験も知識もコネクションもなく、まさにゼロからの起業ではあったが、効果の高い商品力と周囲の助けをいっただいで今があるという。歯周病菌は、口腔内だけでなく、腸内にも殺菌しないのと同様、口内にも「菌質（菌のバランス）を大切に」というコンセプトが多くの方に支持され、設立から10年の現在では、同社の開発したサプリメントの取扱医院が2,000軒を突破。口腔菌の老舗として、全国から問い合わせが来るまでに成長した。

自然でやさしい方法だから
健康にも深く関係するから
多くの医師が勧める理由
耐性菌リスクが極めて少ないから
たった3日で！
実感早いから
お口専門 善玉菌
獣医師推奨

菌バランスを助けていますか？
忙しい人もカンタン、新しい発想。
善玉菌バランスを考えましょう。
体内は、善玉菌と悪玉菌のバランスで成り立っています。善玉菌を増やすことが、数米では無く変わっている方法です。多くのプロが推奨し取り入れるこの素晴らしい方法を、まずはお試しください。

保土ヶ谷区で愛され続けて50年 車のあるライフスタイル、スリッパ卓球大会の 支援など「建設業から街を元気に！」

昭和建設

昭和建設（横浜市保土ヶ谷区和田、工藤圭亮社長、045・333・1751、<http://www.showkensei.co.jp>）は、創業50年、住宅やビル建築、土木工事のほか、公共施設や商業施設の施工も手がける総合建設工事会社である。

住宅新ブランド「GARAGE+HOUSE（ガレージプラスハウス）」は、車やバイクのあるライフスタイルを応援する斬新なコンセプト。車・バイクを趣味にする社長ならではの提案で、「洋画に出てくるようなガレージのあるライフスタイルを日本の住宅で実現できたら」との想いから、T E C O社製バイクリフトと断熱性オーバースライダー・シャッター、Snap-on Toolsに囲まれたワークスペースなど、こだわり抜いたガレージが主役の家づくりとなっている。独特のつくりを実現しながら耐震性とコストにも配慮した混構造（木造+RC造）が特長だ。



「GARAGE+HOUSE」。ガレージにはバイクリフトのほか、Snap-on Toolsも完備

目的に応じてさまざまな技術や工法を使い分ける柔軟さは、同社が神奈川県横浜市Aランクの建設業者として公共事業などの経験から培ったノウハウである。土地の広さや予算といった日本の住宅事情を考えると、ガレージは無理と考えていた人も少なくないが、制約の多い条件の中で夢を実現できる可能性を探していく作業こそ、同社の得意と言える。

また、社長自ら広告塔となって、地域や社会への貢献活動を積極的に行うのも同社の特色だ。現在、



和町商店街での開催から、大変盛り上がりを見せている「全ほどスリッパ卓球選手権大会」

商店街活性化のため、和町商店街での開催をきっかけに、区内全域で大変な盛り上がりを見せている「全ほどスリッパ卓球選手権大会」の主催

サルビアの花言葉「家族愛」がモットー 看護師が同乗できる 安全・安心な介護タクシー

サルビア移送サービス

サルビア移送サービス（町田市鶴川、佐間田百合子代表、090・3231・1435、<http://www.salvia-kaigo.com>）は、東京・神奈川で営業している介護タクシーサービスである。

一人でも外出することが難しい高齢者や障がいのある方をサポートし、病院への移送だけではなく、冠婚葬祭や買い物、一時帰宅など、さまざまなシチュエーションで活用いただくことができる。他の介護タクシーと違って、看護師が同乗できる強みを有し、医療機器を使用しながらの移動も可能となっている。また、柔道整復師のドライバーもいるので、利用される方の骨や筋肉のつき方からどのような介助が必要なのか分かるため、皆様に



佐間田百合子代表

安心してご利用いただきやすい。身体の不自由な方が車椅子などをしながらバスや電車など公共交通機関で移動することは、苦勞や危険が伴う。同社のドライバーは各自が医療・介護の経験や知識を活かし、ご利用者お一人おひとりに寄り添いながら通院やサポートを行っている。

晩婚化が進むなか、ご家族も高齢で介助が必要になりつつあり、これまで難しかった結婚式への参列もできたと喜ばれるなど、気持ちよく当たり前の生活を過ごしていただくために真心こめて知識、技術をご提供している。もちろん、お身体が不自由な方だけでなく、骨折などのケガをされた方もご利用いただける。



看護師が同乗でき、医療機器を使いながら移動することも可能な同サービスの専用車輦

これからも、当社は安全、安心、快適な移動、そして皆様へ寄り添ったサービスを心がけて走り続けます。